

貸借対照表

2020年3月31日現在

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

資産の部	
科 目	期末残高
固定資産	〔 8,635,575,650 〕
有形固定資産	8,603,651,780
その他の固定資産	31,923,870
流動資産	〔 3,451,103,417 〕
資産の部合計	〔 12,086,679,067 〕
負債の部	
科 目	期末残高
固定負債	〔 1,267,818,891 〕
流動負債	〔 3,402,439,112 〕
負債の部合計	〔 4,670,258,003 〕
純資産の部	
科 目	期末残高
基本金	〔 12,487,251,911 〕
繰越収支差額	〔 △ 5,070,830,847 〕
純資産の部合計	〔 7,416,421,064 〕
負債及び純資産の部合計	〔 12,086,679,067 〕

事業活動収支計算書

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

科 目		期末残高
教育活動収入	学生生徒納付金	〔 3,000,612,133 〕
	手数料	〔 23,046,550 〕
	経常費等補助金	〔 7,900,000 〕
	付随事業収入	〔 8,495,200 〕
	雑収入	〔 53,043,176 〕
	教育活動収入計	〔 3,093,097,059 〕
教育活動支出	人件費	〔 847,111,410 〕
	教育研究経費	〔 1,254,062,983 〕
	管理経費	〔 524,220,403 〕
	教育活動支出計	〔 2,625,394,796 〕
	教育活動収支差額	〔 467,702,263 〕
教育活動外収支	受取利息・配当金	〔 2,098,308 〕
	教育活動外収入計	〔 2,098,308 〕
	借入金等利息	〔 25,463,906 〕
	教育活動外支出計	〔 25,463,906 〕
	教育活動外収支差額	〔 △ 23,365,598 〕
経常収支差額		444,336,665 〕
特別収支	資産売却差額	〔 0 〕
	その他の特別収入	〔 5,548,000 〕
	特別収入計	〔 5,548,000 〕
	資産処分差額	〔 0 〕
	その他の特別支出	〔 0 〕
	特別支出計	〔 0 〕
	特別収支差額	〔 5,548,000 〕
基本金組入前当年度収支差額		〔 449,884,665 〕
基本金組入額合計		〔 △ 183,105,040 〕
当年度収支差額		〔 266,779,625 〕
前年度繰越収支差額		〔 △ 5,337,610,472 〕
基本金取崩額		〔 0 〕
翌年度繰越収支差額		〔 △ 5,070,830,847 〕
(参考)		
事業活動収入計		〔 3,100,743,367 〕
事業活動支出計		〔 2,650,858,702 〕

資金収支計算書

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

収入の部	
科 目	金額
学生生徒納付金収入	〔 3,000,612,133 〕
手数料収入	〔 23,046,550 〕
補助金収入	〔 13,448,000 〕
付随事業・収益事業収入	〔 8,495,200 〕
受取利息・配当金収入	〔 2,098,308 〕
雑収入	〔 44,443,176 〕
借入金等収入	〔 300,000,000 〕
前受金収入	〔 2,279,892,183 〕
その他の収入	〔 1,268,385,528 〕
資金収入調整勘定	〔 △ 2,433,966,221 〕
前年度繰越支払資金	〔 3,114,144,230 〕
収入の部合計	〔 7,620,599,087 〕
支出の部	
科 目	金額
人件費支出	〔 803,919,975 〕
教育研究経費支出	〔 988,695,358 〕
管理経費支出	〔 501,165,407 〕
借入金等返済・利息支出	〔 711,431,906 〕
施設・設備関係支出	〔 57,254,114 〕
その他の支出	〔 1,600,744,411 〕
資金支出調整勘定	〔 △ 334,699,646 〕
翌年度繰越支払資金	〔 3,292,087,562 〕
支出の部合計	〔 7,620,599,087 〕

財 産 目 録

2020年3月31日現在

学校法人 東京滋慶学園

(単位:円)

科目	
I 資産額	12,086,679,067
1 基本財産	8,635,575,650
2 運用財産	3,451,103,417
現金預金	3,292,087,562
その他の運用財産	159,015,855
II 負債額	4,670,258,003
1 固定負債	1,267,818,891
2 流動負債	3,402,439,112
前受金	2,279,892,183
その他の流動負債	1,122,546,929
III 正味財産	7,416,421,064

2019年度

事業報告書

学校法人 東京滋慶学園

学校法人 東京滋慶学園

1. 法人の概要

① 法人の沿革

学校法人 東京滋慶学園 沿革

- | | |
|----------|---|
| 1999年4月 | 東京生命科学学園 東京バイオテクノロジー専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2000年4月 | 東京生命科学学園 ベルエポック美容専門学校 開校 |
| 2003年4月 | ベルエポック美容専門学校 第2校舎増築 |
| 2004年4月 | 日野学園 日本医歯薬専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2008年12月 | 歯研会学園 新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校
滋慶学園グループに加入 |
| 2012年1月 | 赤堀学園 赤堀栄養専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2013年4月 | 歯研会学園・東京生命科学学園・日野学園・赤堀学園の四学校法人が合併し、
学校法人東京滋慶学園設立 |
| 2014年4月 | 赤堀栄養専門学校 赤堀製菓専門学校として再スタート |
| 2014年10月 | 新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校 新校舎移転 |
| 2015年4月 | 東京滋慶学園所在地を 大田区大森北1-18-2に移転 |

- ② 組織目的
- ③ 運営方針

本法人は、学校法人歯研会学園を存続法人として、東京生命科学学園・日野学園・赤堀学園の3学校法人を吸収合併し、2013年4月より「学校法人東京滋慶学園」と改称した。滋慶学園グループの学校法人として「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことを共通のミッションとし、建学の理念（実学教育、人間教育、国際教育）を実践し、学校設置に関わる各種法令、規則に則り、4つの信頼（学生の信頼、業界の信頼、高等学校の信頼、地域の信頼）を得るべく独自の運営上の工夫を行い、職業人教育のトップブランドを目指す。また、組織目的や運営方針は学校ごとに定め、事業計画に記載し運営する。

東京バイオテクノロジー専門学校

●組織目的

『実験を仕事にする（できる）』 No.1のバイオ専門校となる。

「実験を仕事にするには、あの学校！」と業界からも高等学校からも言われるようになる。実験を仕事にする分野（生物・化学）はすべて網羅し、地道な検証活動ができる正確な技術力・コミュニケーション力・マネジメント力を持つ職業人を養成する。また、バイオ分野の将来を見据えて、医療分野への対応もできている。

●運営方針

教育＝外に示せる（見せる）教育を意識する

授業を通しての在学生からの評価を向上する

教育力を示せる産学共同先との連携

積極的な動画配信、楽しくやりにくなる授業を意識

社会人にも教育できることを業界にも示す講座運営

就職＝外に示せる（見せる）就職実績

この仕事がしたいと思うような内容まで意識

早い時期に決める。決まった学生の感謝、喜びを意識

大学にはない求人の開拓

広報＝外に示せる（見せる）本物本当の学校

教育・就職・その他学校で起こることすべてにアンテナを張る

外に知らせる。効果的に。

その他＝外に示せる（見せる）教職員

学校一丸となって学生に向き合う風土を作り上げる。

それをけん引していくマネージャーの育成を行う。

日本医歯薬専門学校

●組織目的

本校は医療・歯科医療の分野を目指す女性（入学生・在学生・卒業生）のひとり一人多様なニーズに対して学園内外の資源を最大限活用し、顧客満足を叶える価値の高い学校となる。そして学生、教職員をはじめ、本校にかかわるすべての人がここで学ぶこと、働くこと、関わることを誇りに思える学校となる。

●運営方針（第6期5ヵ年計画にて：2017年～2021年）

1. 2017～2019年【3ヵ年】
 - ・入学定員の充足/収益率の改善
 - ・学生満足度向上（≒教育の質向上）
 - ・医療事務学科のリニューアル、メディア授業

2. 2020～2021年【後半2ヵ年】
 - ・職業実践専門課程の認定（視能訓練士学科Ⅰ部）
 - ・遠隔授業の本格稼働、拡大
 - ・新商品、新学科の開発・計画・実行

『健康で楽しく仕事を そして幸せに』をモットーに全スタッフが『イキイキ・明るく』主体的に仕事に臨む

- 1）、基本の徹底（学園理念、組織目的）
- 2）、情報の流れる組織（報告・連絡・相談の円滑化）
- 3）、地域と共存（地域行事等へ積極的な参画）

新東京歯科技工士学校

●組織目的

国際的な産官学連携・協同の歯科医療教育を通じて、アジアの医療業界で活躍する歯科専門人材を育成することで、アジアの歯科技工・衛生分野におけるトップブランド校になる。

●運営方針

産官学連携・協同教育に積極的にチャレンジする。

アジアの企業、大学との教育提携を進め、新東京への留学制度を確立させる。

学内のICT教育システム（新東京スマホキャンパス※3）を整備し、教育業務の効率化を図る。

新東京歯科衛生士学校

●組織目的

国際的な産官学連携・協同の歯科医療教育を通じて、アジアの医療業界で活躍する歯科専門人材を育成することで、アジアの歯科技工・衛生分野におけるトップブランド校になる。

●運営方針

産官学連携・協同教育に積極的にチャレンジする。

アジアの企業、大学との教育提携を進め、新東京への留学制度を確立させる。

校内のICT教育システム（新東京スマホキャンパス※3）を整備し、教育業務の効率化を図る。

ベルエポック美容専門学校

●組織目的

ベルエポック美容専門学校は、美容とファッションの聖地「原宿」から国内外に文化とトレンドを発信できる人材を養成します。そのために、「原宿」の地域文化、企業と共同し、美容・ファッションの人材を国内外で集め、育成することができる美容グループを目指します。

●運営方針

原宿の産業・文化と融合した地（地域）・産学協同教育を推進する

- ・原宿の文化、ファッション・美容業界とコラボレーションし、情報発信地点の役割を担う
- ・原宿コラボにより、実践力を重視した新しい「教育システム」と「付帯授業」を構築する
- ・入学者の2人に1人は、高校2年生で入学を決めている学校にする
- ・身構え、気構え、心構えのできた人財育成を強化し、退学・転校・転科を減少させる
- ・伝統校とは差別化された、これまでにない価値を創るに、攻めの財務基盤を作る
- ・運営会議を最高の意思決定機関とし、情報集約と周知の徹底をはかる
- ・運営会議を通じて、マネージャーの育成（目標達成、商品開発、組織運営）を図る

赤堀製菓専門学校

●組織目的

明治以来137年間、日本食文化と西洋食分野の交流を行ってきた実績をもつ教育機関として、『和と洋の基礎を土台にグローバルな視点で世界中の美味しいを学ぶスイーツ・カフェ』をコンセプトに和菓子と洋菓子の基礎知識・技術と、産学連携に重点をおいた教育で常に進化していく食文化の中で柔軟に対応し製造、普及できる人材を養成し社会に貢献する。

●運営方針

和と洋&産学連携を土台としたカリキュラムの構築で学生と職員の満足度を向上させ顧客に選ばれる学校になる

1. 製造・普及できる人材を養成する新しい学びを構築する
 - ・顧客の価値にこだわった専攻別教育システムの構築
 - ・組織目的にそった学科カリキュラムのイノベーション
 - ・学生、卒業生の起業プログラムを構築する
2. グローバルな視点でのカリキュラムや支援で留学生から選ばれる学校になる
 - ・留学生の国内、母国での就職支援強化
 - ・『わかりやすい』『できるようになった』を感じられる授業づくり
3. 目標達成できる組織になる
 - ・運営効率の向上と厳正な予算管理で収益目標を厳守する
 - ・会議・研修を通じてPDCAサイクルを回せる組織をつくる
 - ・業務改革を通じて目標達成できる組織をつくる
4. 職員満足度の高い組織になる
 - ・「自己開示と対話」のあふれるチーム組織の構築
 - ・成果を伴いながら働き方改革を実現できる個人とチーム構築
 - ・労働法規を遵守した職場環境の整備

④ 広報・教育・就職の結果報告

法人名：学校法人東京滋慶学園

2020年3月31日現在

	2020年度 入学定員	2020年度 入学者目標	2020年度 入学者数	2020年度 入学定員充足率	2019年度 D.O率目標	2019年度 D.O率	2019年度 就職率	2019年度 就職達成月
新東京歯科技工士学校	125 名	110 名	133 名	106.4%	4.7 %	4.2 %	97.5 %	4 月
新東京歯科衛生士学校	160 名	170 名	173 名	108.1%	2.6 %	5.4 %	100 %	3 月
東京バイオテクノロジー専門学校	80 名	120 名	138 名	172.5%	3.0 %	6.4 %	100 %	3 月
ベルエポック美容専門学校	400 名	450 名	464 名	116.0%	5.9 %	7.8 %	89.1 %	3 月
日本医歯薬専門学校	250 名	245 名	245 名	98.0%	4.3 %	5.6 %	94.0 %	4 月
赤堀製菓専門学校	200 名	160 名	125 名	62.5%	4.4 %	6.6 %	95.0 %	5 月
合計	1,215 名	1,255 名	1,278 名	105.2%				

⑤ 法人の設置する学校・学科（2019年度）

東京バイオテクノロジー専門学校

バイオテクノロジー科 3年制

バイオテクノロジー科 4年制

日本医歯薬専門学校

歯科衛生士学科Ⅰ部 3年制

歯科衛生士学科Ⅱ部 3年制

医療事務学科 1年制

視能訓練士学科Ⅰ部 3年制

視能訓練士学科Ⅱ部 1年制

新東京歯科技工士学校

歯科技工士科Ⅰ部 2年制

歯科技工士科Ⅱ部 3年制

歯科技術予備教育科 1年制

新東京歯科衛生士学校

歯科衛生士科Ⅰ部 3年制

歯科衛生士科Ⅱ部 3年制

ベルエポック美容専門学校

美容師科 2年制

トータルビューティ科 2年制

ヘアメイク科 2年制

美容師科 通信課程 3年制

赤堀製菓専門学校

パティシエ科 2年制

パティシエ実践科 2年制

カフェビジネス科 2年制

スイーツ・パン専科 1年制

カフェ専科 1年制

⑥2019年度事業現況報告（法人全体の概要）

法人名：学校法人東京滋慶学園

●学生数

新東京歯科技工士学校

※2019年5月1日現在

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
歯科技工士科Ⅰ部	90	180	76	79	—	—	155	84.4%	86.1%
歯科技工士科Ⅱ部	35	105	14	18	12	—	44	40.0%	41.9%
歯科技術予備教育科	35	35	16	—	—	—	16	45.7%	45.7%
計	160	320	106	97	12	0	215	66.3%	67.2%

新東京歯科衛生士学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
歯科衛生士科Ⅰ部	80	240	90	83	82	—	255	112.5%	106.3%
歯科衛生士科Ⅱ部	80	240	86	78	83	—	247	107.5%	102.9%
計	160	480	176	161	165	0	502	110.0%	104.6%

東京バイオテクノロジー専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
バイオテクノロジー科4年制	40	160	48	39	30	30	147	120.0%	91.9%
バイオテクノロジー科3年制	40	120	70	50	62	—	182	175.0%	151.7%
計	80	280	118	89	92	30	329	147.5%	117.5%

ベルエポック美容専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
美容師科	160	320	174	145	—	—	319	108.8%	99.7%
トータルビューティー科	120	240	125	114	—	—	239	104.2%	99.6%
ヘアメイク科	120	240	155	129	—	—	284	129.2%	118.3%
計	400	800	454	388	0	0	842	113.5%	105.3%

日本医歯薬専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
歯科衛生士学科Ⅰ部	70	210	80	66	57	—	203	114.3%	96.7%
歯科衛生士学科Ⅱ部	70	210	75	51	71	—	197	107.1%	93.8%
医療事務学科	40	40	29	—	—	—	29	72.5%	72.5%
視能訓練士学科Ⅰ部	35	105	30	35	25	—	90	85.7%	85.7%
視能訓練士学科Ⅱ部	35	35	37	—	—	—	37	105.7%	105.7%
計	250	600	251	152	153	0	556	100.4%	92.7%

赤堀製菓専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
パティシエ科(2年制)	40	80	23	44	—	—	67	57.5%	83.8%
パティシエ実践科(2年制)	40	80	29	—	—	—	29	72.5%	36.3%
カフェビジネス科(2年制)	40	80	40	34	—	—	74	100.0%	92.5%
スイーツ・パン専科(1年制)	40	40	31	—	—	—	31	77.5%	77.5%
カフェ専科(1年制)	40	40	27	—	—	—	27	67.5%	67.5%
計	200	320	150	78	0	0	228	75.0%	71.3%

●通信課程

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	入学定員充足率	定員充足率
ベルエポック美容専門学校	160	480	142	124	117	—	383	88.8%	79.8%
計	160	480	142	124	117	0	383	88.8%	79.8%

⑦役員・教職員の概要

(教職員)

東京バイオテクノロジー専門学校

専任教員	12名
兼任教員	54名
専任職員	5名

日本医歯薬専門学校

専任教員	24名
兼任教員	78名
専任職員	9名

新東京歯科技工士学校

専任教員	11名
兼任教員	41名
専任職員	5名

新東京歯科衛生士学校

専任教員	14名
兼任教員	72名
専任職員	5名

ベルエポック美容専門学校

専任教員	31名
兼任教員	35名
専任職員	4名

赤堀製菓専門学校

専任教員	8名
兼任教員	25名
専任職員	8名

<役員> (2019年5月1日現在)

役員 (理事7名・監事2名)

理事長	中村	道雄
理事	福原	達郎
理事	竹本	雅信
理事	浮舟	洋子
理事	平田	豪成
理事	田仲	豊徳
理事	古島	昭博
監事	寺田	宗功
監事	朝武	純子

評議員 (15名)

評議員	中村	道雄
評議員	福原	達郎
評議員	三觜	雅子
評議員	岩村	勇
評議員	一宮	頼子
評議員	高田	章子
評議員	彦根	幸子
評議員	浮舟	邦彦
評議員	浮舟	洋子
評議員	竹本	雅信
評議員	大谷	源一
評議員	覚野	廣久
評議員	高山	昌司
評議員	小川	昭久
評議員	高橋	友深

⑧施設・設備の状況

東京バイオテクノロジー専門学校

- ・第1校舎 東京都大田区北糀谷1丁目244番2
校地517.92㎡ 校舎1,127.22㎡

日本医歯薬専門学校

- ・本校舎 東京都杉並区高円寺南2-4-1
校地603.64㎡ 校舎1,976.65㎡

新東京歯科技工士学校・新東京歯科衛生士学校

- ・本校舎 東京都大田区大森北1-18-2
校地 630.80㎡ (共用)
校舎 810.90㎡ (技工士学校専用) 1,023.71㎡ (衛生士学校専用)
2,228.64㎡ (共用)

ベルエポック美容専門学校

- ・第1校舎 東京都渋谷区神宮前3丁目26番1・2・4
校地606.59㎡ 校舎1,246.37㎡
- ・第2校舎 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目296番1
校地947.74㎡ 校舎1,230.40㎡

赤堀製菓専門学校

- ・本校舎 東京都豊島区目白3丁目1番31号
校地766.44㎡ 校舎1,578.03㎡

⑨学校法人 東京滋慶学園 理事会・評議員会の開催状況

理事会の開催状況

	日時	参加者	議案	備考
第1回	2019年 5月29日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度事業報告の件 ・2018年度決算報告承認の件 ・評議員変更に関する件 ・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 	
第2回	2019年 12月13日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2019年度上半期収支報告および2019年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 ・日本歯業専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校に関する件 ・学校法人埼玉福祉学園との法人合併について ・私立学校法一部改正に伴う寄付行為の変更に関する件 ・海外研修及び海外出張に対する危機管理コンサルティング契約について 	
第3回	2020年 2月20日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルエポック美容専門学校に関する件 	
第4回	2020年 3月11日	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事業現況報告に関する件 ・2019年度補正予算承認に関する件 ・2020年度事業計画に関する件 ・2020年度収支予算承認に関する件 ・日本歯業専門学校に関する件 ・役員に対する報酬等の支給の基準について ・理事の兼務について 	

評議員会の開催状況

	日時	参加者	議案	備考
第1回	2019年 5月29日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度事業報告の件 ・2018年度決算報告承認の件 ・新東京歯科技工士学校の学則変更に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 	
第2回	2019年 12月13日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2019年度上半期収支報告および2019年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 ・日本歯業専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校に関する件 ・学校法人埼玉福祉学園との法人合併について ・私立学校法一部改正に伴う寄付行為の変更に関する件 ・海外研修及び海外出張に対する危機管理コンサルティング契約について 	
第3回	2020年 2月20日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・ベルエポック美容専門学校に関する件 	
第4回	2020年 3月11日	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事業現況報告に関する件 ・2019年度補正予算承認に関する件 ・2020年度事業計画承認に関する件 ・2020年度収支予算承認に関する件 ・日本歯業専門学校に関する件 ・役員に対する報酬等の支給の基準について 	

⑩入学式・卒業式の開催

①入学式

学校名	日程	場所
新東京歯科技工士学校	2019年4月13日	両国国技館
新東京歯科衛生士学校		
東京バイオテクノロジー専門学校		
ベルエポック美容専門学校		
日本医歯薬専門学校		
赤堀製菓専門学校		

②卒業式(合同開催は中止)

学校名	日程	場所
新東京歯科技工士学校	2020年3月19日	新東京歯科技工士学校
新東京歯科衛生士学校	2020年3月19日	新東京歯科衛生士学校
東京バイオテクノロジー専門学校	2020年3月17日	東京バイオテクノロジー専門学校
ベルエポック美容専門学校	2020年3月16日	ベルエポック美容専門学校
日本医歯薬専門学校	2020年3月19日	日本医歯薬専門学校
赤堀製菓専門学校	2020年3月19日	赤堀製菓専門学校

①全体総括事項

●2019年度 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会の開催状況

学校名	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
新東京歯科技工士学校	5月28日	5月28日	11月26日
新東京歯科衛生士学校	5月28日	5月28日	11月26日
東京バイオテクノロジー専門学校	6月6日	6月6日	2月7日
ベルエポック美容専門学校	6月25日・10月29日	6月11日(TB・HM)・25日(美容師)	10月29日(美容師)・11月25日(TB・HM)
日本医歯薬専門学校	6月16日	6月16日	2月2日
赤堀製菓専門学校	6月26日	6月26日	2月7日

●2019年度 消防避難訓練・防災避難訓練、健康診断の実施状況

学校名	消防避難訓練・防災避難訓練日程	健康診断日程	
		学生の実施日程	教職員の実施日程
新東京歯科技工士学校	4月18日	4月2日	7月9日～12日
新東京歯科衛生士学校	4月18日	4月2日	7月9日～12日
東京バイオテクノロジー専門学校	4月26日	4月8日	7月3・4・5日
ベルエポック美容専門学校	4月10日	4月1日	7月9日・10日・11日・12日
日本医歯薬専門学校	4月23日	4月9日	7月9日～7月12日
赤堀製菓専門学校	4月19日	4月5日	7月9日～12日

⑫特色ある事業活動

東京バイオテクノロジー専門学校

1.全体報告

①広報

当初入学目標115名だったが、途中修正を加え120名にする。最終入学者は138名で当初予定の120%、修正目標の112.5%の数字となった。今期は昨年にスタイルが出来上がっていた資料請求者の動向を探るネットのシステムが功を奏したこと、それをうまく大学入試改革不安につなげることができたのが成果の要因と考えている。

②教育

ここ数年目標を3%に置いているが達成できていない。2017年の2.9%を最後に3%を超える数字となっている。人数としては21名でそのうち5名が留学生となっており十分に留学生対応ができていないといえる。また、学年でも2年生が11名と半数を超えており、目的付けや個々の把握ができていないことをうかがわせている。

③就職

希望者の就職実績は100%である。近年はそこは大きな課題ではなくなっているので、重点を外に示せる実績かという部分に置いている。今期目標とするベスト10企業に40名を就職させることができています。これを続け、大学ではなしえない就職を世間に示していきたい。

2.個別報告

①産学協同ビール発売

東京バイオテクノロジー専門学校は、2016年より東京都大田区唯一の醸造所、株式会社羽田麦酒（東京都大田区多摩川）と産学共同による卒業研究を開始し商品化に成功しました。クラフトビール「華香 HANAKA - 大田のかほり -」シリーズのクラフトビール、「山のかほり-池上梅園-」として10月から発売されています。大田区立池上梅園の梅から採取した培養液をビール醸造させた結果、梅そのものの原材料は入っていませんが、酵母の力強さの影響で後味に梅のテイストが残ります。また、この商品は「大田区お土産100選」にも選ばれ、本校学生と羽田ビール様が大田区長より直接表彰されました。



②より業界と密接になってきた卒業研究発表会

2019年度の卒業研究発表会が2月3日（月）大田区産業プラザPIOで開催された。今年度より、企業・研究所さんから研究費を支出していただくことに力を入れるようにしているため、例年以上に企業研究所の方が訪れた。国立がん研究センター研究所、国立医薬品食品研究所、東京医科歯科大学、キッコーマン食品、ダイキン工業株式会社などインターンシップや産学協同にかかわる120名の方々のご来場をいただいた。



日本医歯薬専門学校

1.全体報告

①広報

入学目標245名に対して、入学実績245名。歯科衛生士学科Ⅰ部Ⅱ部、視能訓練士学科Ⅰ部において定員充足。

早期広報でイベント集客増したことが奏功した。（実績750名、対前年比+64名）

ただし、学校の様子の見える化で出願率向上を目指したが質・量ともに足りず

出願率は低下した（実績37.6%、対昨年比-1.5%）

次年度の課題は出願率向上と既卒者対策で5学科すべての定員充足することにある。（実績5学科中3学科定員充足）

②教育

中途退学率目標4.3%に対して実績5.6%大きく目標割れを招いた。

学生満足度を大きく改善する教育の変革が図れなかった事、職員のチーム連携が不足し

学力不安、モチベーション低下などの学生個々のサポートタイミングを逃してしまう結果となった。

③就職

就職率は卒業後4月に内定率100%を達成。就職支援のタイミングがずれ込み学生の

就職活動が遅れたことが要因である。

実行方針のポイントである離職防止の成果も前年度を大きく上回り達成できている（実績1.3%、前年3.8%）

今後は在籍期間内の就職率100%達成、就職者率100%の追求が求められる。

2.個別報告

●社会貢献授業

東京の夏の終わりの風物詩で、昭和32(1957)年に始まった高円寺阿波踊りは、

今年第63回をむかえ8月24、25日に開催されました。

昨年同様に約170の連(チーム)が参加をし、観客は2日間で100万人以上集まりました。

高円寺に位置する日本医歯薬専門学校でも地域連携の一貫として、

多くの学生がこの行事にかかわり、充実した時間を過ごしました。



新東京歯科技工士学校

1.全体報告

①広報

入学目標120名に対して実績133名と目標を大きく上回る成果を残すことができた。
歯科技術予備教育科を中心とした留学生広報を強化し留学生への新しい教育価値に対するプロモーションに成功し、留学生入学者を21名⇒56名と増加する事ができた。

②教育

目標10名(4.6%)に対し、9名(4.2%)と目標を達成することができた。
達成の要因としては、当初より対応に懸念のあった留学生に対して、日々の学校生活からビザ更新などの支援業務を教務と学生サービスから構成する留学生サポートチームを組織し、定期的に研鑽を積む機会を作ることで対応力が向上し、留学生のDOを1名に抑えることができた。
また、国家試験については夜間部は100%を達成したが、昼間部に課題を残した。

③就職

就職希望者就職率98%という結果であった。求人情数は昨年対比115%と増加傾向にあった。留学生の日本就職に力を入れ、希望者7名全員が内定となり、行政書士との連携契約を結び、就労ビザの取得もすることができた。

2.個別報告

●2018年12月 ベトナム国立ホーチミン医科薬科大学との教育提携に基づく教員研修の受け入れ

2018年12月にベトナム国立ホーチミン医科薬科大学と日本・ベトナムの人材育成を柱とした教育協定を締結したことを受け、第1回目となる同大学の歯科技工士教員の研修受け入れを実施した。

研修は2名の教員が来日し約2週間の研修プログラムを受講した。

※画像左は2018年12月に大学内で開催された調印式。中村理事長とラン学部長。

画像中央と右は2019年12月の研修の様子。



新東京歯科衛生士学校

1.全体報告

①広報

入学目標160名に対して実績173名と目標を大きく上回る成果を残すことができた。
依然、分野希望人気度の高い分野ではあるが、ここ数年の傾向にあった夜間部への減少傾向については今年度においても見られたが、専門人材育成給付金などの公的な学費支援制度を用いたプロモーションと個別の学費相談を強化する事で入学生を確保する事に成功した。

②教育

目標13名(2.6%)に対し、27名(5.4%)と目標を大きくオーバーする結果となった。
要因としては、夜間部の1年生に集中しており、新卒入学層と歯科医院での助手経験者層の2タイプの入学生が混在するクラスにおける顧客の価値に合わせたフロー教育のプログラム構築と、また問題学生に対して学部全体で対応するチームアプローチに次年度改善の課題を残した。
また、国家試験については夜間部は100%を達成したが、昼間部に課題を残した。

③就職

就職希望者就職率100%という結果であった。求人数は昨年とほぼ横ばい傾向にあったが、希望者に対する求人倍率は18.8倍と依然売り手市場となっている。

2.個別報告

ミュゼホワイトニングとの産学連携教育ゼミ

全国に174店舗のサロンを展開し、店舗数・売上No.1の美容脱毛専門サロン『ミュゼプラチナム』を運営する株式会社ミュゼプラチナムがプロデュースするデンタルクリニック「ミュゼホワイトニング」と、昨年10月に締結した歯科衛生士の人材育成に関する教育提携を受けて「ミュゼホワイトニング」の特別講師による「審美歯科ゼミ」特別授業を開講した。



ベルエポック美容専門学校

1.全体報告

①広報

原宿のイベント・ファッション企業と連携した産学協同の広報を展開した。

また、初回高校2年生参加者からの出願が44%。定員に対して53%の出願であることから、高校2年生広報が成功。結果、目標400名に対し463名の上方修正目標達成。

②教育

DO目標50名(5.9%)に対し、66名(7.8%)と未達成。

要因として進路変更、学内不適応者が多かったため、フロー教育の再度見直しとクラスマネジメント力の向上が必要である。

美容師国家試験合格率96.2%(126名/131名)。

実技試験で4名、筆記試験で2名が不合格となり、実技・筆記共に不合格が1名いた。

特に実技試験は衛生試験の対策、筆記試験については不合格見込み者の対象を絞った更なる対策が更に必要である。

③就職

就職率89.1%。卒業式までに就職希望者は全員内定した。特にヘアメイク科に関しては就職率が81.7%と低く、ヘアメイク就職への動機付けと求人開拓に課題が残った。

1年生の段階から職種別ガイダンスやキャリア設計を構築できるようなカリキュラムなどフロー教育が重要となる。

2.個別報告

◆原宿コラボレーション◆

原宿に関連する地域、企業とベルエポックの学生が連携し、実際の美容現場を体験するプログラム。

●Tik Tokイベントをベルエポックで開催。

人気Tik Tokerのヘアメイクを在校生が担当。



●東京Kawaiiスタジオによる ロリータファッションの撮影会を開催

プロのカメラマンとヘアメイクを手がける撮影会の

ヘアメイクアシスタントを在校生が担当。



東京Kawaiiスタジオ原宿



●AbemaTVの恋愛リアリティー番組の出演者オーディションをベルエポックで開催

高校生を中心としたヘアメイクを在校生が担当。



赤堀製菓専門学校

1.全体報告

①広報

2019年度産学連携6月アロハテーブル（卒業生制作協力企業）8月にアニバーサリー、11月モンシェールと3企業との産学連携コラボ企業を実施した。また、AO実技特待生試験の仕組みをイノベーションした。

今までは特待生試験のための練習だったが、そこから1つ先に進み、その技術を活用した製菓をつくることで特待生試験技術の先にある実践にどのように生かされるかを認識してもらえるプログラムにした。



②教育

パティシエ科の卒業生制作は北海道とさんこプラザとの連携でいただいた素材でアントルメと皿盛りを制作・プレゼンした。

いただいた課題素材は『ハスカップ』『酒粕』『黒豆』留学生の多い赤堀らしいグローバルなレシピが誕生した。カフェビジネス科は商業芸術様との産学連携で『鎌倉で和カフェをオープンする』というテーマでランチメニューを制作。企業にプレゼンしアドバイスをいただいた内容で改良し一般のお客様を対象に赤堀製菓にて1日限定のカフェをオープンし地域の大勢の方にきていただいた。



③就職

今年度から新たな在留資格である「特定技能」がスタートさせた。

当校では、他校よりもいち早く在留資格を申請するために必要となる「日本語能力試験（JLPT）」、「技能測定試験」に合格するために必要な知識を得るための授業と、就職活動において内定を獲得するための授業を集中的に行う留学生プログラムを実施した。

2.個別報告

卒後教育として、2017年、2019年の「ジャパンパリストタチャンピオンシップ」で優勝し日本一となった石谷パリストタをお呼びし、特別セミナーを実施した。今までの卒業生セミナーは学校単体で実施しているものが多くあったが、姉妹校の東京ベルエポック製菓調理専門学校・埼玉ベルエポック製菓調理専門学校の卒業生も一緒にセミナーを受講する事で、学校を超えた卒業生の交流をする事もできた。



監査報告書

2020年7月2日

学校法人 東京滋慶学園

理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 東京滋慶学園

監事 朝氏純子 
監事 寺田宗助 

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人東京滋慶学園寄附行為第17条の規定に基づき、学校法人東京滋慶学園の2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

(1) 監査の概要

監査は、一般に公正妥当と認められる監査の基準及び監査業務要領に準拠して実施しました。

(2) 監査意見

監査の結果、学校法人東京滋慶学園の業務は適正に決定、執行されており、学校法人の決算書類等は正確妥当であり、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上